

日本帝國文部省第三十七年報

自明治四十二年
至明治四十三年

上卷

同	四十一年度	二	三三	一〇一
同	四十年度	二	二二	一〇〇
同	三十九年度	三	三四	一四五
同	三十八年度	三	三五	一四六

美術展覽會

美術展覽會ハ明治四十年六月勅令第二百二十號ヲ以テ美術審査委員會官制公布セラレタルニ基キ同月文部省告示第七十二號ヲ以テ美術展覽會規程ヲ定メ毎年一回之ヲ開會スルコト、爲シタルモノトス而シテ本年度六月中文部省告示第九十號ヲ以テ該規程全部ヲ改正シ第三回美術展覽會ハ改正規程ニ依リ之ヲ開催セリ

美術展覽會ノ出品ハ日本畫、西洋畫及彫刻ノ三科トシ美術審査委員ノ鑑査ヲ經タル出品ノ外美術審査委員若ハ美術審査委員タリシ者ノ出品、各部ニ屬スル委員四分ノ三以上ノ同意ニ依リ推薦シタル者ノ出品、美術展覽會ニ於テ一等賞ヲ受ケタル者ノ出品及前回ノ美術展覽會ニ於テ二等賞ヲ受ケタル者ノ出品ニ限リ陳列スルコトヲ得ルモノトス

第三回美術展覽會ハ本年度中十月十五日ヨリ十一月二十四日ニ至ル四十一日間上野公園内帝室博物館所屬竹ノ臺陳列館ニ於テ之ヲ開會セリ其ノ觀覽總人員ハ六萬五百三十五人ニシテ開會一日平均觀覽人員ハ千四百六十六人ニ當レリ出品出願總點數ハ第一部日本畫四百六十二點、第二部西洋畫四百三十八點、第三部彫刻六十點、計九百六十點ニシテ其ノ中陳列ヲ爲シタルモノハ審査委員ノ鑑査ヲ經タルモノ日本畫六十六點、西洋畫八十一點、彫刻三十點、審査委員ノ出品日本畫十五點、西洋畫十四點、彫刻二點、前回本會ニ於テ二等賞ヲ受ケタル者ノ出品日本畫二點、西洋畫及彫刻各三點ナリ之ヲ前回ニ比スレハ出品出願點數ニアリテハ日本畫ニ二十點、西洋畫ニ七十九點、彫刻ニ十九點、計百十八點

ヲ増シ陳列ヲ爲シタルモノニアリテハ日本畫ニ五點、西洋畫ニ三點ヲ減シ彫刻ニ七點ヲ増セリ而シテ作者ノ現住地ニ依リ其ノ出品人員及出品點數ヲ區別スレハ日本畫ニアリテハ東京府四十三人、四十六點、京都府三十四人、三十四點、大阪府及茨城、愛知ノ二縣各一人、一點、西洋畫ニアリテハ東京府五十七人、八十三點、京都府三人、五點、大阪府及神奈川縣孰モ二人、二點、千葉縣一人、二點、埼玉縣一人、一點、英國在留ノ者一人、三點、彫刻ニアリテハ東京府三十人、三十四點、大阪府一人、一點ナリ

第三回美術展覽會ニ陳列ヲ爲シタル出品中審査委員ノ出品ヲ除キ其ノ他ノモノニ就キ各審査委員審査ヲ行ヒ其ノ結果ニ依リ褒賞ヲ授與シタルモノハ日本畫ニ於テ二等賞二人、三等賞十二人、褒狀十人、西洋畫ニ於テ二等賞三人、三等賞七人、褒狀十八人、彫刻ニ於テ三等賞二人、褒狀五人、計六十八人ニシテ之ヲ前回ノ受賞者ニ比スレハ二等賞ハ日本畫ニ増減ナク西洋畫ニ一人ヲ増シ彫刻ニ一人ヲ減シ三等賞ハ日本畫ニ九人、西洋畫ニ六人、彫刻ニ三人ヲ減シ且改正規程ニ依リ褒狀ヲ授與シタル者前記ノ如ク日本畫ニ十九人、西洋畫ニ十八人、彫刻ニ五人ヲ加ヘタリ今其ノ受賞ニ係ル作品命題竝出品人府縣別等ヲ示セハ左ノ如シ

第一部 日本畫

二等賞

落葉 東京 菱田春草 油 斷 東京 尾竹國觀

三等賞

雪中山水 東京 小室翠雲 葺 狩 東京 尾竹竹坡

晴霞 秋 東京 田中頼章 細雨空濛 京都 田近竹邨

惡者の童 京都 菊池契月 宴の暇 東京 柳原蕉園

和	樂	京都	木島櫻谷	浦の夕	京都	川北霞峰
山村暮靄	京都	川村曼舟	牧童	京都	疋田芳沼	
射戲	東京	荒井寛方	沒落	京都	平井楳仙	
群鴨圖	東京	鈴木華邨	曉靄	東京	田村豪湖	
後苑	京都	阿部春峰	牛小屋の夕	京都	高橋菱雨	
花見	京都	西山翠嶂	山雨欲來	東京	小阪芝田	
桃園三傑	東京	山田敬中	寂寥	京都	高瀬春曉	
三友	京都	八田青翠	獅子	京都	望月青鳳	
與市宗高圖	東京	尾形月三	失意	東京	橋本關雪	
放虎	東京	粟野觀鳳	施身聞偈	東京	島内松南	
春の夕晨	東京	野村雪江	鏡雨	東京	鏑木清方	
花屋の庭	京都	古谷藤三	秋雨	東京	保間素堂	
八百屋のかど	京都	人見勇市				

第二部 西洋畫

二等賞

おもひで	東京	中澤弘光	濁らぬ水	東京	山本森之助
千古の雪	東京	吉田博			

三等賞

瀬戸内海 東京 中川八郎

美人讀詩 在英國 石橋和訓

砥石切 東京 跡見泰

幕間 東京 橋本邦助

停車場の夜 東京 高村真夫

渡舟 東京 小林萬吾

湯ヶ島 東京 三宅克己

褒状

深山の夕 東京 眞山孝治

停車場の朝 東京 山脇信徳

崑 東京 中村 驛

三輪 東京 三上知治

海女 東京 岡吉枝

白かすり 東京 渡邊ふみ

元學習院 東京 加藤靜兒

夕涼 東京 矢崎千代二

眞夏ノ山毛櫨 東京 河合新藏

碓氷の初冬 東京 中野營三

かぼちや 東京 寺澤孝太郎

葡萄 東京 石川寅治

入道雲 東京 長原孝太郎

蠟燭 東京 熊谷守一

熊野河口 東京 石川柏亭

山村 京都 都鳥英喜

森 東京 相田寅彦

静物 東京 永地秀太

第三部 彫刻

三等賞

山から來た男 東京 朝倉文夫

北條虎吉肖像 東京 荻原守衛

褒状

焦心 東京 國方天海

宇宙 東京 米原雲海

ゆ く 秋 東京 建島大夢 疲 東京 藤井浩祐
 雄 風 東京 北村西望

第三回美術展覽會出品中文部省ニ於テ買上品審査委員ノ意見ヲ聽キ買上ケタルモノハ日本畫四點、西洋畫三點、彫刻一點、其ノ價額總計三千六百八十圓ニシテ前回ノ買上ニ比シ日本畫ニ増減ナク西洋畫ニ二點、彫刻ニ四點ヲ減シ價額總計ニ千三百二十圓ヲ減セリ今其ノ作品命題及作者氏名等ヲ示セハ左ノ如シ

第一部 日本畫

鹽原の奥 審査委員 山元春舉 流 燈 審査委員 横山大觀

油 斷 二等受賞者 尾竹國觀 溪 四 題 審査委員 寺崎廣業

第二部 西洋畫

おもひて 二等受賞者 中澤弘光 千古の雪 二等受賞者 吉田博

野 薔 薇 三等受賞者 中川八郎

第三部 彫 刻

山から來た男 三等受賞者 朝倉文夫

茲ニ第三回美術展覽會ニ係ル出品者、出品點數、受賞人員、文部省買上品等ノ細別竝累年比較ヲ示セハ左表ノ如シ

美術展覽會

明治四十二年 度

種 別	及出品出願者		陳列許可人員及陳列品點數		受 賞 人 員		文部省買上品						
	人 員	點 數	人 員	點 數	二 等 賞	三 等 賞	點 數	價 額					
第一部 日本畫	△×	三三七 五七二	六六	六六	三九	一五	二	二	二	三	一九	四	三、一五〇 円

種別	出品出願者		陳列許可人員及陳列品點數				受賞人員			文部省買上品	
	人員	點數	人員	點數	人員	點數	人員	點數	人員	點數	價額
第二部西洋畫	△× 一四四〇	四三〇	四九	八二	△× 三二一	一四△	一	三	一八	三	一〇八〇 円
第三部彫刻	△× 四一	四三	二六	三〇	二	二△	一	二	五	一	四五〇
總計	七二二	九六〇	一五四	一七七	二〇	三二	四	五	四二	八	三六八〇
明治四十一年度	六一九	八四二	一五九	一八六	一九	二八	三	五	一	一四	五〇〇〇
同四十年	七五一	九九〇	一六〇	一八六	一五	二〇	一	四	一	一四	三五五〇

本表人員ノ欄×印ハ二點△印ハ三點ノ出品者ナリ

學位授與

學位ハ法學博士、醫學博士、藥學博士、工學博士、文學博士、理學博士、農學博士、林學博士及獸醫學博士ノ九種トシ帝國大學大學院ニ入り定規ノ試験ヲ經タル者又ハ論文ヲ提出シテ學位ヲ請求シ帝國大學分科大學教授會ニ於テ之ト同等以上ノ學力アリト認メタル者若ハ博士會ニ於テ學位ヲ授クヘキ學力アリト認メタル者ニ對シ文部大臣之ヲ授與スルモノトス又帝國大學分科大學教授ニハ當該帝國大學總長ノ推薦ニ依リ文部大臣ニ於テ之ヲ授クルコトヲ得ルモノトス

本年度中學位令ニ依リ學位ヲ授與シタル者ハ三十八人ニシテ其ノ中法學博士七人、醫學博士十四人、理學博士、工學博士各二人、文學博士十一人、藥學博士、林學博士各一人ナリ又本年度中學位ヲ有スル者ノ死亡シタルハ文學博士、工學博士各二人、醫學博士、理學博士、農學博士各一人、計七人ナリ

本年度中學位ヲ授與シタル者ニ就キ授與事由ヲ區別シ其ノ氏名並論文提出者ニ係ル論文題目ヲ記載スレハ左ノ如シ

東京帝國大學大學院ニ入り定規ノ試験ヲ經タル者

明治四十四年六月二十五日印刷

明治四十四年六月三十日發行

文部大臣官房文書課

東京市京橋區高代町四番地

印刷者 高島幸三郎

東京市京橋區高代町四番地

印刷所 高島活版所